

九州・西日本支部 2025 年度若手イベント（若手セミナー・支部研究成果発表会）のご案内

本年度は、電磁解析ソフトウェア JMAG の事例紹介および支部研究成果発表会を実施します。対面とオンラインのハイブリッド形式とし、対面は **TNC 放送会館第 2 会議室**にて開催します。第 1 部では、JMAG を使った新しいシミュレーション活用術、事例紹介および Q&A を実施します。第 2 部では、参加学生から最近の研究成果を発表して頂きます。

本支部会員にかかわらず当イベントにご興味のある方には是非ご参加頂き、知識の幅を広げたり交流を深めたりできる場となりますことを期待しています。

- ・主 催：低温工学・超電導学会 九州・西日本支部
- ・日 時：2025 年 12 月 6 日(土)
- ・開催方法：ハイブリッド形式
- ・場 所：現地 TNC 放送会館第 2 会議室 福岡市早良区百道浜 2 丁目 3 番 2 号 TNC 放送会館 3 階
オンライン Zoom（会議用の URL を後日案内）

・プログラム（予定）

10:25～10:30 開会の挨拶

—第 1 部：若手セミナー—

10:30～12:00 JMAG 紹介

1. JMAG とは・JMAG でできること
2. 超電導を使った事例紹介
3. Q&A
4. その他

※事前に参加予定の学生の皆さんから JMAG に関する質問や要望などを収集します。依頼メールを 11 月下旬にお送りしますので、研究室単位で回答を用意して下さい。

—第 2 部：支部研究成果発表会—

13:00～15:00 参加者からの最近の研究成果発表（途中、休憩有り）

15:00～15:05 閉会の挨拶

- ・申込方法：次ページの参加申込書にご記入の上、下記事務局宛にお送り下さい。
低温工学・超電導学会 九州・西日本支部 事務局（九州大学 木須研究室内）
E-mail：jcryo_qw@sc.kyushu-u.ac.jp

- ・申込〆切および発表者予稿原稿〆切：2025 年 11 月 19 日（水）

予稿原稿テンプレートおよび提出先：最終ページ参照

- ・参加費：学生・1,000 円 一般（正会員）・2,000 円 一般（非会員）・3,000 円

- ・支払い方法：PayPal（一般申込者には支払い用の URL を別途送付）

※PayPal による支払いが困難な場合は銀行振込も対応できますので、その際にご連絡ください。

- ・世話人：宮崎 寛史（九大）、小田部 荘司（九工大）

- ・問合せ先：九州大学 大学院システム情報科学研究院 電気システム工学部門 宮崎 寛史

E-mail：miyazaki@ees.kyushu-u.ac.jp

前日の 12/5(金)午後には第 3 回 材料研究会／九州・西日本支部合同研究会が九州大学筑紫キャンパスで開催されます。併せてのご参加をお待ちしています。

2025年度 九州・西日本支部 若手イベント 参加申込書

社・機関名				
代表連絡者氏名				
代表者勤務先所在地	〒			
参加者（代表連絡者を含む）	講演発表	成果発表会講演題目	参加場所	前夜の懇親会
氏名（フリガナ）： E-mail: （正会員・入会申込）	あり なし		現地 オンライン	参加 不参加
氏名（フリガナ）： E-mail: （学生会員・入会申込）	あり なし		現地 オンライン	参加 不参加
氏名（フリガナ）： E-mail: （学生会員・入会申込）	あり なし		現地 オンライン	参加 不参加
氏名（フリガナ）： E-mail: （学生会員・入会申込）	あり なし		現地 オンライン	参加 不参加
氏名（フリガナ）： E-mail: （学生会員・入会申込）	あり なし		現地 オンライン	参加 不参加
氏名（フリガナ）： E-mail: （学生会員・入会申込）	あり なし		現地 オンライン	参加 不参加

会員の種別・講演発表の有無・参加場所・前夜の懇親会参加の有無について、○で囲んでください
入会申込を○で囲っていただければ、入会申込書を送付いたします

懇親会について

前日の午後に行なわれる第3回 材料研究会／九州・西日本支部合同研究会と合同で、12月5日（金）に懇親会を開催します。詳細については、参加申し込み者宛に後日連絡いたします。

講演題目 Title

九大 太郎、伊都 一郎 (九大 寺西研) ; 熊大 次郎、黒髪 花子 (熊大 藤吉研) ; 九工大 三郎 (九工大 小田部研)
KYUDAI Taro, ITO Ichiro (Kyushu Univ. Teranishi Lab.); KUMADAI Jiro, KUROKAMI Hanako (Kumamoto Univ. Fujiyoshi
Lab.); KYUKODAI Saburo (Kyushu Inst. Technol. Otabe Lab.)
E-mail: kyudai@abcde.kyushu-u.ac.jp

1. はじめに(例です. 番号・項目など本文の形式は自由です)

本文。各行 47~49 文字程度 (原則として 10 ポイント、A4:1 ページで作製してください。本文の形式は自由です。この雛形のように見出しをつけてもつけなくても構いません。また、見出しをつけた場合もその見出しの項目名に決まりはありません。「はじめに」、「実験方法」、「結果と考察」のような見出しを付けてもよいですし、付けなくても良いです。予稿は 1 講演 1 ページに限られています。ページに収まらない場合は行間を減らし、1 行あたりの文字数を増やしても結構です。また、フォントサイズを小さくしても OK です。等倍で印刷されますので小さすぎるフォントサイズに注意してください。

2. 提出方法

予稿原稿を準備したのち、pdf ファイルとして、下記のメールアドレス宛にご提出ください。

メールアドレス : miyazaki@ees.kyushu-u.ac.jp

メールの件名 : 支部成果発表会原稿

提出〆切 : 2025 年 11 月 19 日(水)

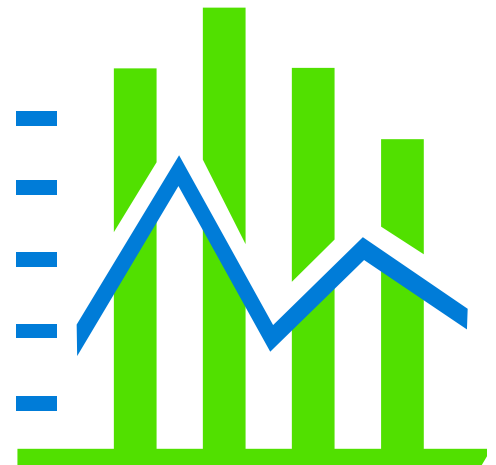


Fig.1 Figure caption should be written in English

3. 著者について

著者の所属は研究室名まで記載してください。また、複数の研究機関にわたる場合は機関ごとに区別してください。なお、発表者に下線を入れてください。

4. 図表について

図や表はなるべく英文を使って記入してください。(Fig.1)

参考論文

[1] T.Kyudai, *et. al.*, Jpn. J. Appl. Phys., Vol. 4X, No. XB, pp.40XX-40XX (200X)